

超低VOC・超低臭アクリル樹脂エマルジョンペイント

# AEPクリーン60

AEPクリーン60は、室内空気汚染問題から、VOCをカットし、超低臭にしたアクリルエマルジョンペイントです。塗りやすく、仕上り性抜群の、落ち着いたつやなしの塗膜が得られます。

JIS K 5663規格品です。

JIS K 5663-1種  
合成樹脂 エマルジョンペイント

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

内装仕上げの制限なし

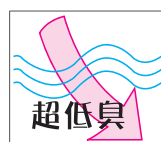


## 高い安全性 超低VOC



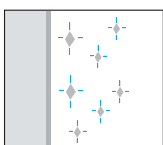
VOC（揮発性有機化合物）成分をほとんど含みませんので、安全性が高く、環境にやさしい塗料です。

## 快適設計 超低臭



原料（樹脂、添加物、顔料など）に極力臭いの少ないものを使用し、低臭化を完成させました。

## 抜群の仕上り



均一なつや消しは、美しく、上品な落ち着いた仕上げになります。

## JIS、防火性能



JIS K 5663 1種の合成樹脂エマルジョンペイント規格品です。塗膜は国土交通大臣認定防火材料です。

## 作業性、タッチアップ性



十分に吟味されたローラー及びはけの作業性は、塗りやすく、タッチアップ性にも優れます。

| 認定番号    | 品目名        |
|---------|------------|
| NM-8585 | 塗料塗装/不燃材料  |
| QM-9816 | 塗料塗装/準不燃材料 |
| RM-9364 | 塗料塗装/難燃材料  |

## 用途

住宅（戸建・集合）、オフィスビル（事務所・店舗など）、病院・医療機関、学校、保育園、老人福祉施設、ホテル、その他公共施設

適用部位……内壁、外壁、柱、廊下壁、階段壁、天井

適用素地……コンクリート、モルタル、PCパネル、ALCパネル、スレート、せっこうボード、木部

## 容量

AEPクリーン 60（白及び淡彩色・中彩色） ……20kg  
AEPクリーンシーラーホワイト ……18kg  
AEPクリーンシーラー透明 ……15kg

## 性能

| 試験項目          | 試験結果 | 品質規格(JIS K 5663 1種による。)                               |
|---------------|------|---|
| 容器の中での状態      | 合格   | かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。                             |
| 塗装作業性         | 合格   | 2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。                               |
| 低温安定性 (-5℃)   | 合格   | 変質してはならない。  |
| 乾燥時間          | 標準状態 | 1時間   |
|               | 5℃   | 3時間   |
| 塗膜の外観         | 合格   | 塗膜の外観が正常であるものとする。                                     |
| 隠ぺい率% (白及び淡彩) | 99   | 93以上  |
| 耐水性           | 合格   | 96時間浸したとき異常がないものとする。                                  |
| 耐アルカリ性        | 合格   | 48時間浸したとき異常がないものとする。                                  |
| 耐洗浄性          | 合格   | 500回の洗浄に耐えるものとする。                                     |
| 促進耐候性         | 合格   | 異常がない。  |
| 屋外暴露耐候性       | 合格   | 12ヶ月の試験で、膨れ、はがれ及び割れがなく、色の変化と白亜化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。 |

## 標準塗装仕様

【本仕様は、オールJIS規格品(下塗り、上塗り共にK 5663)による環境配慮形(低VOC・低臭・F☆☆☆☆)仕様です。】

## ●コンクリート・モルタル・せっこうボード面・内外壁

| 工程 | 塗料            | 調合(重量比)  | 標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> /回) | 塗回数       | 塗装間隔(23℃) | 塗装方法  |                          |
|----|---------------|--|-----------------------------|-----------|-----------|-------|--------------------------|
| 1  | 素地調整          | ●汚れ、じんあいなどの付着物を除去し清掃する。乾燥した素地とする。  |                             |           |           |       |                          |
| 2  | 下塗り           | AEPクリーンシーラーホワイト<br>清水  | 100<br>10~30                | 0.07~0.11 | 1         | 2時間以上 | はけ塗り<br>ローラー塗り<br>エアレス塗り |
| 3  | パテかい<br>研磨紙すり | ●きれつ、凹凸箇所、パテ付けする。<br>●研磨紙(P120~240)でパテかい部を中心に均一にから研ぎずる。<br>●パテかい部に上塗料を補修塗りして、吸い込みを止める。 |                             |           |           |       |                          |
| 4  | 上塗り<br>(1回目)  | AEPクリーン60<br>清水  | 100<br>5~15                 | 0.10~0.14 | 1         | 2時間以上 | はけ塗り<br>ローラー塗り<br>エアレス塗り |
| 5  | 上塗り<br>(2回目)  | AEPクリーン60<br>清水  | 100<br>5~15                 | 0.10~0.14 | 1         | —     | はけ塗り<br>ローラー塗り<br>エアレス塗り |

- 外部仕様の場合は、工程3のパテかい・研磨紙すりを省く。
- 外部および塗装条件の悪い内部でのエマルジョンパテの使用は避けてください。
- 下塗りには、AEPクリーンシーラー透明も使用できます。
- 仕様の各数値はすべて標準のものです。素地の状態、塗装方法などで多少異なります。素地が粗面の場合、模様による凹凸が大きい場合などでは、塗付量が多くなります。
- 防火認定仕様については、別途お問い合わせください。

## 塗装上の注意事項

- 素地は、十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 気温5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 塗料は十分にかはんしてからご使用ください。うすめすぎは、スケ・仕上り不良などの原因になりますので注意してください。
- 塗装後に結露を生じると、塗膜がタレたり、シミになりますので、冬期や雨天の塗装には、十分ご注意ください。
- 各工程の塗装間隔は、所定の時間を厳守してください。
- 塗料の取扱い時、塗装時は、換気を行ってください。また塗装後も乾燥のために、換気を十分に行ってください。
- 新設塗装では、必ずシーラー(下塗り)を塗装してください。吸い込みの著しい面などは、予めサンプラまたはカチオンシーラーEPOを塗装してください。
- 段差、巣穴、ひび割れ及びボード類のジョイント部などはパテまたはラフトンフィラーで平滑に調整してください。(但し、外部のパテ使用は不可)
- ALCパネル面は、ラフトンフィラーまたはスズカプラサフで全面に、木部の場合はドライキットで素地調整してください。
- 取付け金具、くぎ頭などは、予めさび止め塗料で拾い塗りしてください。
- 外部塗装での赤、黄色系の使用は、他の色に比べ保色性が劣りますので、留意してください。
- 吹付け塗装の場合は、飛散防止に十分注意し、養生などを行ってください。
- 補修塗りは同一ロットの塗料を、同一の塗装方法で行ってください。
- 塗装後ははけ、ローラーなどの用具は早めに水洗いしてください。
- カタログに記載されていない素地や塗装仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

## 取扱い上の注意事項

- 取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。  
・防塵マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど。
- 容器から取り出すときは、こぼれないように注意してください。もしこぼれた場合には、布で拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。また、取出した後は密栓し、希釈した残液等を容器に戻さないでください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記場所の保管は避けてください。  
・雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所(5℃以下)など
- 捨てるときは、産業廃棄物として処分してください。
- 各製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み頂き、正しく安全にご使用ください。また、製品の詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照ください。



スズカファイブ株式会社

営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4  
 研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1

☎059-397-2187 FAX059-397-6191  
 ☎059-346-1116 FAX059-346-4585